

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 日軽形材株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒716-0061 岡山県高梁市落合町阿部2100番地
----	-------------------------	----	---

本票作成	部署名：環境・品質システム管理室
------	------------------

主たる業種	分類コード	23	業種名：非鉄金属製造業
-------	-------	----	-------------

事業の概要	アルミニウム押出形材及び加工製品の製造・販売 従業員：216人(本社・岡山工場)		
-------	--	--	--

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	本社・岡山工場	岡山県高梁市落合町阿部2100番地

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数(②該当の場合) 台)		
------------	---	--	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 21 年度)	(平成 26)年度排出量	目標年度(平成 26 年度)
	20,444 t CO ₂	23,782 t CO ₂	21,323 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 26)年度排出量
	①	本社・岡山工場	23,782 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 22 年度 ～ 平成 26 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(26) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 2.5 %	3.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(26) 年度	目標年度
		1.588 t CO ₂ /(t)	1.628 t CO ₂ /(t)	1.540 t CO ₂ /(t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 26 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

原単位当たりの削減率がマイナスとなった原因は、電力供給会社のCO₂排出係数がベンチマークとした年度と比較して上がったこと(21年度0.000674→26年度0.000719)にあり、仮に21年度の排出係数0.000674で算出すると削減率は2.7%(排出量1.545 t CO₂/t)となる。排出係数をベンチマーク年度に加味しても目標(削減率3%)未達に終わった原因としては、高付加価値製品への移行(皮膜率の上昇)によると考えられる。

【推進体制】

省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心とした管理体制のもと、エネルギー使用状況を確認した。ISO14001の要求事項を満たす環境マネジメントを環境・品質システム管理室を中心とした管理体制で運用し、環境改善に取り組んだ。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
日軽形材株式会社 岡山工場	<p>(26年度実施分)</p> <p>電力量の低減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皮膜電密の低減 ・#1コンプレッサーの更新 ・Ex 1 ダイヒーターの省エネルギー化 ・皮膜各熱交換器の増強 <p>灯油使用量の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熱処理条件 (6N01合金) の変更 <p>ガソリン使用量の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィルタープレス能力Upによる水酸化アルミ含水率の低減 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォークリフトの更新 (バッテリーフォーク化) 0.9KL/年 ・照明のLED化 1.3KL/年 ・その他、27年度は押出設備を中心に更新予定

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・フォークリフトの夜間使用範囲制限を実施中。
- ・冷暖房設備の使用電力削減の為、エアコン使用温度を設定している。
- ・休憩時間消灯によるエネルギー削減を継続実施中。